

遺愛と津田塾大学は、 高大連携協定を締結しました。

12月4日（月）に津田塾大学の高橋裕子学長と共に、高大連携に関する協定を締結しました。遺愛と津田塾大学とは歴史的にもつながりがあり、津田梅子の妹・余奈子が函館に在住時に通った学校です。その後、余奈子は家族とともに東京に転居し、華族女学校へ転学、女子英学塾へと進学しました。

締結式は、津田塾大学にて行われ、津田塾大学からは高橋学長、早川副学長、小島副学長、山本学長補佐、齊藤事務局長、五十嵐経営企画課長が出席し、遺愛からは福島が出席しました。双方の更なる発展の為、連携活動を今後さらに発展・継続させていくことを約束しました。



手続きに時間がかかり、遺愛の皆さんには気をもませてしまいましたが、来年からさらに指定校推薦枠を拡大し、授業連携などを積極的に行うことを確認しました。

おおいに期待できると思います。

私は津田塾大学構内に入るのは初めてでしたので興味津々。本館（ハーツホン・ホール）正面の左手にある超巨大なヒマラヤ杉にイルミネーションがついていました。12月1日から点灯されているそうです。（最初にイルミネーションが飾られたのは、津田塾も遺愛と同じ1986年だったそうです。）図書館に案内されましたが、落ち着いた雰囲気の中で学生が学んでいたのが印象的でした。司書の方が、門外不出の「津田梅子の6歳時の着物」（アメリカ留学の際に持参したもの）を見せて下さいました。昼は、カフェで昼食（海鮮パスタとデザートにチョコレートケーキ）を頂戴しました。小平の閑静な住宅地に佇む津田塾大学小平キャンパスは最高でした。

2023年12月11日(月)

